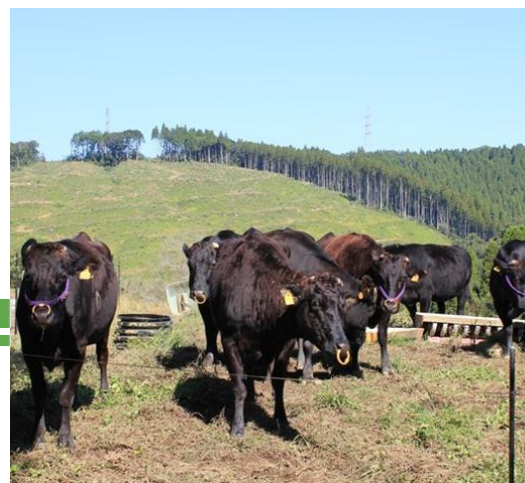


てげ がんばっちょる 宮崎の農業

令和7年4月

九州農政局 宮崎県拠点



はじめに

宮崎県の農業は、温暖な気候、十分な日照時間、年間降水量も多いなど、恵まれた自然条件のなか多様な農業が展開されており、農業産出額全国第6位（令和5年度）の食料供給基地として重要な役割を担っています。

また、食品製造や物流、観光など幅広い他産業と結びつき、県内経済振興や雇用創出にも一役買っています。

一方で、農業者の減少や高齢化、地球温暖化、自然災害の激甚化・頻発化など、農業を取り巻く環境は厳しいものとなっており、SDGsの広がり、脱炭素社会実現の取組など、「持続可能な魅力ある宮崎の農業」を実現するため、農業者、消費者、他産業等と共創していく必要があります。

九州農政局宮崎県拠点では、農業に携わるすべての方々はもちろん、消費者の皆様方にも宮崎県の農業の魅力を知っていただき、農業の現状を理解していただきたいとの思いから、令和4年に、この「てげ 頑張っちょる 宮崎の農業」を作成し、令和5年には、G7農相宮崎会合を契機とした子ども向けの冊子も作成したところです。

昨年(令和6年)は、四半世紀ぶりに「食料・農業・農村基本法」が改正されたことを機にリニューアル版を作成しました。

この冊子が、一人でも多くの方の目にとまり、宮崎の農業を応援していただければ幸いです。

もくじ

◇宮崎県のすがた・・・・・・・・・・	1	◇6次産業化からイノベーションへ・・・・・・・・	10
◇宮崎の世界農業遺産・日本農業遺産・・	2	◇次世代に継承する宮崎の「棚田」・・	11
◇宮崎の農林水産物・・・・・・・・・・	3	◇守っちゃるよ農畜産物のブランド！・・	12
◇すげっちゃんが宮崎の農林水産物！・・	4	◇将来の担い手を育てる～トレーニング施設 情報～・・・・・・・・・・	13
◇宮崎の宝「畜産」・・・・・・・・・・	5	◇農家経営の所得安定のために・・	14
◇みどり戦略ってなんじゃろか？・・	6	◇宮崎の「田んぼ」はどんなちょっと？	15
◇輸出もしちゃるよ宮崎の農林水産物！・・	7	◇農林水産統計調査の活用・・・・・・・・	16
◇みやざき輸出促進連絡会・・・・・・・・	8	◇てげがんばっちゃる農業者をご紹介！・・	17
◇スマートな農業をやっちゃるよ！・・	9	◇九州農政局宮崎県拠点では・・・・・・・・	19

主な資料：農林水産省ホームページ掲載データ

宮崎県のすがた

●宮崎県は、九州の東部に位置し、山岳地帯が多く、平地は宮崎平野と西諸県・北諸県盆地を有する程度で、総面積 7,734km²のうち森林は75.6%、農地は8.3%となっています。農地は概して火山性特殊土壌で覆われています。海岸線は総延長 398kmで、北部と南部で一部屈曲に富んでいますが、中部は平坦な砂丘地帯となっています。

「日本のひなた宮崎県」に象徴されるように、日照時間や快晴日数は全国トップクラスで平均気温が高く、温暖な気候に恵まれています。

総農家数は全国の1.8%で、主業経営体数及び農業就業者数はそれぞれ3.0%、2.5%を占めています。

また、**令和5年の農業産出額は3,720億円**で全国第6位、前年から215億円(6.1%)増加しました。

資料：統計でみる宮崎県の農畜産業2024
(宮崎県農政水産部)

都城市は
5年連続で
日本一に

農業算出額上位5市町村

単位：億円

順位	前年 順位	市町村	農業 産出額	上位部門の産出額			
				1位部門		2位部門	
				部門	産出額	部門	産出額
1	(1)	都城市 (宮崎県)	981.0	豚	326.6	肉用牛	205.9
2	(2)	田原市 (愛知県)	891.1	花き	344.5	野菜	312.6
3	(3)	銚田市 (茨城県)	677.1	野菜	358.2	いも類	157.0
4	(4)	別海町 (北海道)	639.3	乳用牛	605.6	肉用牛	19.1
5	(8)	旭市 (千葉県)	559.4	豚	226.3	野菜	160.2

●一方、大消費地から遠隔地にあるなど、不利な条件はありますが、東九州自動車道や九州中央自動車道、国際化に対応した空港・港湾の整備など、**交通・物流の基盤整備**が進んでいます。

また、令和4年度には、**宮崎と神戸を結ぶ大型カーフェリーの新船2隻が就航**したことで、農水産品等が大消費地へ安定して輸送されています。

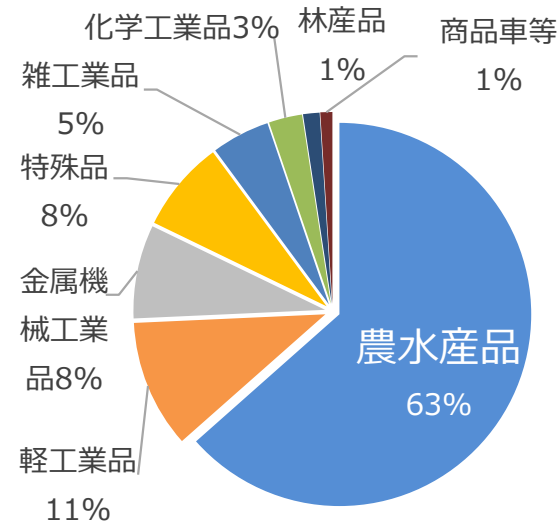


令和4年に
就航した
カーフェリー

・令和5年度のフェリー輸送実績（上り便）は、約4.2万台。そのうち約6割は農水産品。

・令和6年4月から「働き方改革関連法」が適用されたことにより、従来からの農水産品（野菜・肉類）輸送に加え、牛の生体輸送など、トラック業者からの問合せが増加傾向。

・フェリーが『物流の2024年問題』の受け皿として期待されている。



資料：宮崎カーフェリー（株）

宮崎の世界農業遺産・日本農業遺産

世界農業遺産

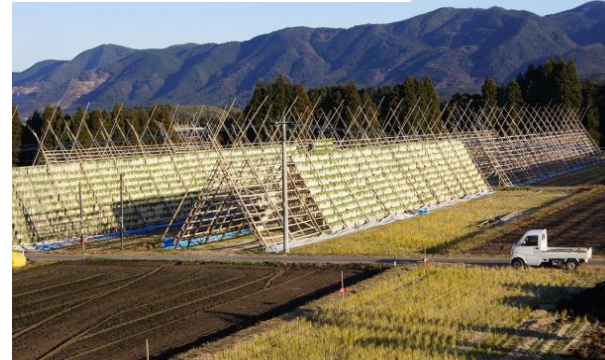


●**高千穂郷・椎葉山地域**(平成27年12月認定)は、森林に囲まれ平地が極めて少ない環境下で、人々は針葉樹による木材、広葉樹を活用したしいたけ、和牛や茶を生産し、棚田での稲作や焼畑等を組み合わせて生計を立ててきました。標高の高い傾斜地で農業用水を確保するために建設された山腹用水路は総延長500kmにも及び、用水供給のほか、斜面を流れ落ちる雨水を受け排水することで、周囲の集落を災害から守る役割を果たしています。

また、地域に伝わる伝統文化「**神楽**」は、五穀豊穡などを願う神事の舞踏です。現在もほとんどの集落で神楽が奉納され、厳しい山間地で暮らす人々が、生活の安定を願う祈念の場として大切に受け継がれています。



日本農業遺産



写真上は大根やぐらの中、下は干した大根の葉を食べる牛

●**田野・清武地域**(令和3年2月認定)では、江戸時代後期に自然災害の備えとして「干し野菜」が始まり、時代の流れと共に「千切大根」と「干し大根」の生産に変化しています。特に「**干し大根**」は、風土を最大限に活かし、大根を丸ごと1本干す方法が伝統的に継承され、やぐらの景観も観光資源などに生かしています。



●**日南市**(令和3年2月認定)の**かつお一本釣り漁業**は、300年も続く伝統漁業で、大規模化する現代の漁業とは対照的に、必要な量だけ釣り上げ、かつおの資源を守ることを優先し、昔ながらの技術が受け継がれています。

また、船を造るために杉の林を造った歴史を持つ**飫肥林業**とともに発展し、広大な飫肥杉の山々の恵みを伝統漁や地域の中で利用しています。

宮崎の農林水産物

西臼杵地区

- 【農畜産物】 水稻(ヒノヒカリ)、トマト、きゅうり、ほうれんそう、ピーマン、くり、きんかん、ゆず、ホオズキ、ランタンキュラス、茶、肉用牛、ブロイラー
- 【林産物】 スギ、乾しいたけ
- 【水産物】 やまめ

西諸県地区

- 【農畜産物】 水稻(ヒノヒカリ)、メロン、ごぼう、さといも、ほうれんそう、ピーマン、いちご、なし、ぶどう、くり、マンゴー、キク、鉢苗物、葉たばこ、肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー、採卵鶏
- 【林産物】 スギ
- 【水産物】 チョウザメ

北諸県地区

- 【農畜産物】 水稻(ヒノヒカリ)、きゅうり、ごぼう、さといも、いちご、ほうれんそう、かんしょ、きんかん、茶、肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー
- 【林産物】 スギ、生しいたけ
- 【水産物】 こい

南那珂地区

- 【農畜産物】 水稻(コシヒカリ)、かんしょ、ピーマン、きゅうり、ごぼう、温州みかん、マンゴー、きんかん、ぽんかん、日向夏、不知火、スイートピー、ホオズキ、肉用牛、乳用牛、豚
- 【林産物】 スギ
- 【水産物】 かつお類、まぐろ類、ぶり類、まあじ、いせえび、チョウザメ

東臼杵地区

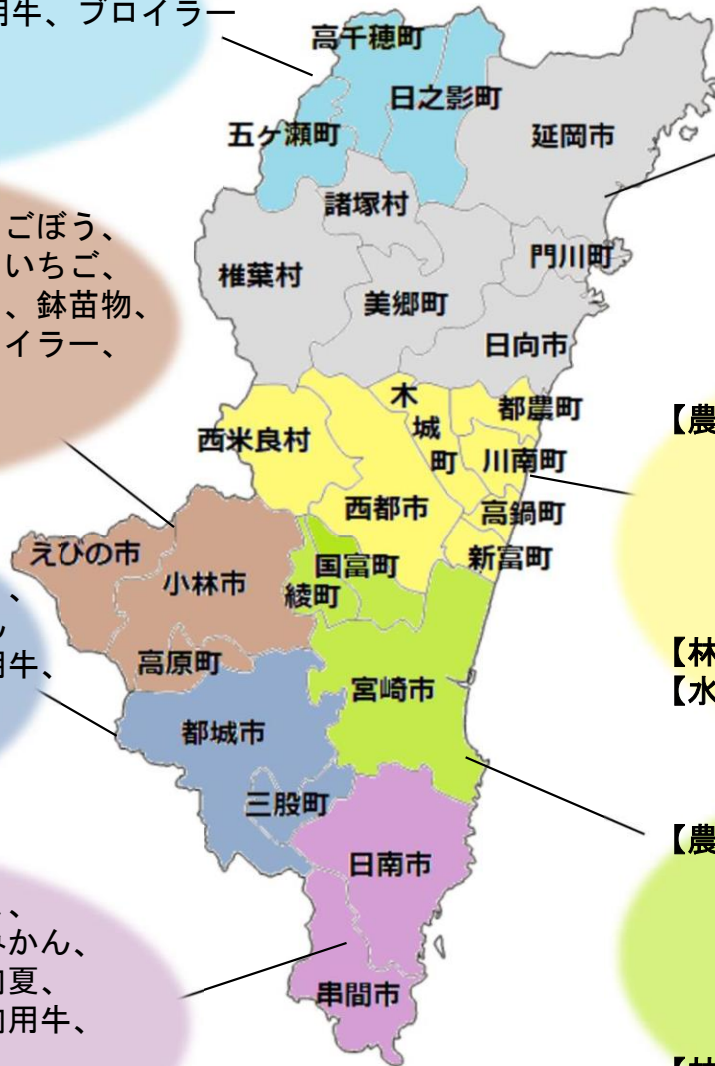
- 【農畜産物】 水稻(ヒノヒカリ)、トマト、たまねぎ、ほうれんそう、きんかん、くり、平兵衛酢(へべす)、かき、スイートピー、しきみ(切り枝)、ホオズキ
- 肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー、採卵鶏
- 【林産物】 スギ、乾しいたけ、木炭
- 【水産物】 いわし類、さば類、まぐろ類、ぶり類、まかじき、まあじ、あゆ、うなぎ、チョウザメ

児湯地区

- 【農畜産物】 水稻(コシヒカリ)、ピーマン、きゅうり、トマト、ほうれんそう、にら、スイートコーン、にがうり、マンゴー、ぶどう、ゆず、スイートピー、ユリ、シンビジウム、茶、葉たばこ、肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー、採卵鶏
- 【林産物】 スギ
- 【水産物】 まぐろ類、チョウザメ、こい、うなぎ

中部地区

- 【農畜産物】 水稻(コシヒカリ)、きゅうり、ピーマン、だいこん、トマト、いちご、しょうが、マンゴー、日向夏、温州みかん、きんかん、キク、バラ
- 茶、葉たばこ、肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー
- 【林産物】 スギ、えのきたけ
- 【水産物】 うなぎ、ちりめん、いせえび



すげっちゃんが 宮崎の農林水産物！

収穫量 全国1位／

きゅうり



●鮮度抜群の「ワンタッチきゅうり」など、高い生産技術により年間を通じ高品質で安定した量を出荷する一大産地。

●1820年頃、宮崎市赤江で発見された1本の木が広まったもの。年間 3千トン前後が出荷される特産果樹。



日向夏

きんかん



●完熟きんかん「たまたま」は、大玉で糖度16度以上と甘く、生のままおいしく食べられる。

収穫量 全国2位／

●ビタミンCの含量が高く、「みやざきビタミンピーマン」として健康に着目した販売にも取り組む。

●完熟にこだわり、樹上熟成し自然落果したものだけを収穫。県ブランド「太陽のタマゴ」は全国的に高い認知度を誇る。

ピーマン



マンゴー



飼養羽数 全国2位／



ブロイラー

●年間1億羽以上を出荷し、多くの関連産業や雇用面から、地域経済を支える基幹品目。

飼養頭数 全国3位／

●安心安全な県産豚肉「宮崎ブランドポーク」など、高品質で特徴ある豚肉生産を推進。

●第12回 全国和牛能力共進会で「宮崎牛」は、内閣総理大臣賞を4大会連続で受賞。大相撲優勝力士に、県知事賞として毎年宮崎牛1頭分を贈呈。

豚



肉用牛



これも全国1位やっちゃんが

令和5年の本県のスギ素材（丸太）生産量は、184万6千立方メートルで、平成3年以降33年連続して日本一。



近海かつお一本釣りによる漁獲量は、平成6年から連続日本一。

宮崎の宝「畜産」

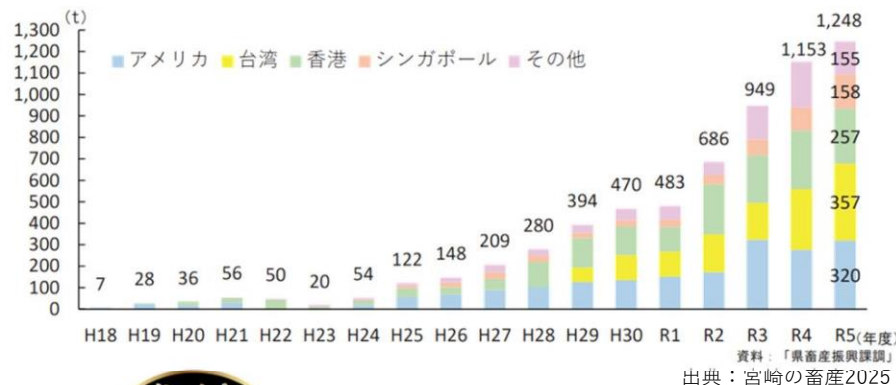
世界へ羽ばたく「宮崎牛」

○宮崎牛とは

- ・宮崎県内で生産・肥育された**黒毛和種**
- ・（公社）日本食肉格付協会が定める格付基準で、肉質等級が**4 等級以上**
- ・宮崎県有種雄牛、もしくは家畜改良のために指定された種雄牛を父にもつもの

○宮崎牛は、**第12回全国和牛能力共進会**（令和4年10月）において、8部門中2部門（第3区、第7区）の優等賞首席に加え、今大会から新設された第7区（**脂肪の質評価群**）で最高賞となる**内閣総理大臣賞**を受賞しました。

○宮崎県産牛肉は、**アメリカ・台湾・香港などに輸出**しており、令和5年度には過去最高の1,248tを記録しました。（※宮崎牛以外の牛肉も含む。）



「日本一」宮崎牛 ロゴマーク



平成29年12月に、地理的表示（GI）に登録されました。

中山間地域で和牛放牧を推進

○宮崎県は中山間地域や棚田が多く、自然環境に配慮した**資源循環型農業**である**和牛放牧**が、**飼料のコスト削減、農地の有効利用、畜産物の粗放的生産手段**として推進されています。

・令和5年度放牧頭数（戸数） 1,208頭（91戸）

出典：宮崎の畜産2025

○牛が、自由に歩き回ることによって、運動不足軽減やストレス解消になり、**アニマルウェルフェア**に繋がります。

宮崎を代表する「宮崎ブランドポーク」

○（公社）日本食肉格付協会による格付が「中」以上で、宮崎県内で安定して生産され、**安心・安全の条件を満たした豚**が「**宮崎ブランドポーク**」となります。

○宮崎ブランドポークとしての基準をクリアした中で、独自の特徴のあるものが**個別銘柄**として認定されています。



<例>

- ・おいも豚
- ・まるみ豚
- ・かんしょ豚
- ・宮崎米寿ポーク
- ・はざまのきなこ豚
- ・愛豚隊
- ・観音池ポーク
- ・宮崎きれいポーク
- ・美咲隊
- ・日向へべす豚

みどり戦略ってなんじゃろか？

○みどり戦略(みどりの食料システム戦略)とは、未来の子どもたちの「食」を守るため、SDGsや環境問題に対応した持続可能な日本農業の実現に向けた取組です。

わたしたちの「食」は、調達から生産、加工、流通、消費まで、あらゆる関係者のつながりによって成り立っており、これを1つの大きな仕組みとしてとらえたものを「食料システム」と呼んでいます。この「食料システム」を環境にやさしい(=みどり)ものとし、みんなで身近な「食」について関心をもって、これを支えていくことが大切です。

【みどり戦略の目標】

生産資材の調達、生産、加工・流通、消費まで食料供給全体を通じ、環境負荷の軽減を推進

2050目標:①農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現 ②化学農薬・肥料の50%・30%削減

③有機農業耕地面積の25%(100万ha)までの拡大 など



バイオマス発電

○資材・エネルギー
調達における脱
輸入・脱炭素・
環境負荷軽減の推進

調達

生産

○イノベーション等
による持続的
生産体制の
構築



スマート技術による
ピンポイント農薬散布



学校への出前講座

○環境にやさしい持続可能な消費の拡大や食育の推進

消費

加工・
流通

○ムリ・ムダのない持続可能な加工・流通システムの確立



データ・AIを活用した
需給予測システムの構築

輸出もしちよるよ 宮崎の農林水産物！

○令和5年度の宮崎県の農畜水産物の輸出は、**115億円**で前年度比**103%**の伸びとなっています。

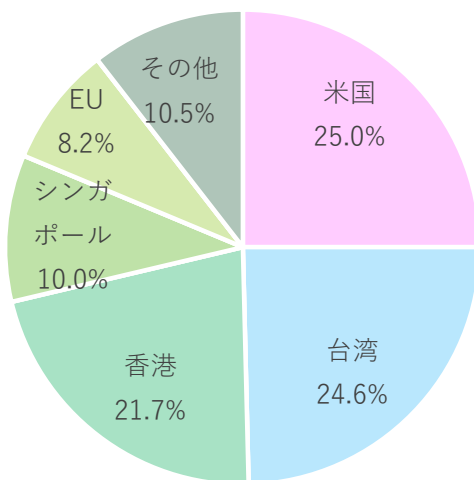
○主な輸出品目は、「**かんしょ**」「**茶**」「**花き**」「**牛肉**」「**鶏卵**」「**水産物**」。

○輸出額の8割を占める畜産物では、特に**牛肉は前年度比106%の約84億円**と堅調に推移しています。

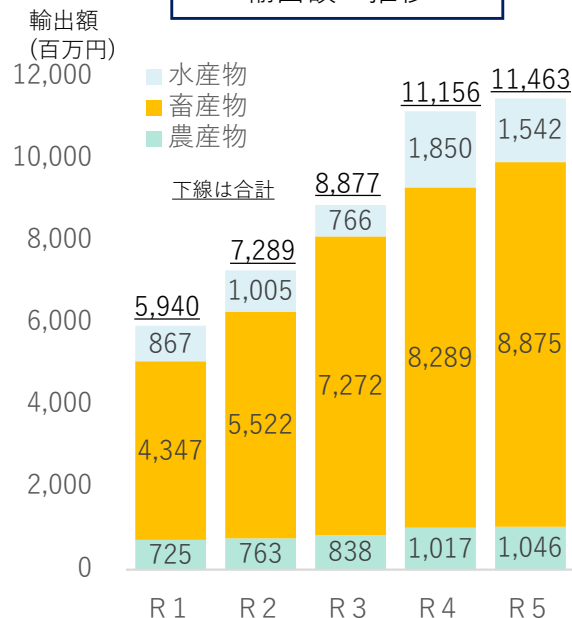
(主に台湾、米国、香港向け)

資料：宮崎県「令和5年度宮崎県産農畜水産物の輸出実績」

R5年度 宮崎県産農畜水産物の輸出先国別金額割合



宮崎県農畜水産物の輸出額の推移



資料：宮崎県「令和5年度宮崎県産農畜水産物の輸出実績」

宮崎県内の令和5年度の輸出事業計画は**16件**で、令和4年度より5件増加。年々、輸出品目の広がりがあります。

今後も事業者の輸出への関心の高まりが確認できます。

	令和4年度	令和5年度
 水産物	3件	3件
 水産加工品	0件	1件
 畜産物	3件	3件
 果物	1件	3件
 青果物	0件	1件
 茶	1件	1件
 調味料	1件	1件
 椎茸	1件	1件
 木材	1件	1件
 その他（竹炭）	0件	1件
	計 11件	計 16件

資料：農林水産省「輸出事業計画の公表」

宮崎県内の輸出の取組情報は、宮崎県拠点Webサイトに掲載しています。



みやざき輸出促進連絡会

○オールみやざきで輸出拡大を目指し「輸出促進連絡会」を毎月定期的に開催しています。

●経緯

輸出促進について、各機関それぞれの手法で活動していたため、宮崎県拠点が声かけをし、輸出に関わる機関の情報共有の場として平成30年5月に設立。
(事務局：宮崎県拠点)

●取組効果

- ・連絡会の場で輸出に関心がある事業者の情報を共有し、輸出に関心がある事業者の実務相談につながる。
- ・連絡会メンバーが同行し、輸出事業者の訪問診断後のフォローを実施。



輸出促進連絡会の様子

輸出促進連絡会の構成と主な機能

【輸出情報の共有】

- ・海外の輸出情報（規制、運搬、需要、課題など）を共有
- ・事業者への輸出促進アドバイスの向上

【輸出課題の解決】

- ・輸出の課題を共有
- ・解決できる課題は、その場で解決

【輸出促進連絡会】

九州農政局宮崎県拠点
日本政策金融公庫宮崎支店
宮崎県
JETRO宮崎
宮崎県農業法人経営者協会
宮崎銀行
みやざきフードビジネス相談ステーション

【輸出事業者新規開拓】

- ・輸出に関心がある事業者の掘り起こしと共有
- ・G F P登録の推進
- ・JETRO宮崎の海外展開ネットワークへの登録推進
- ・初心者向け事業の活用を促す

【訪問の効率化】

- ・情報を持ち寄り、事業者の訪問優先順位を決定
- ・効率的な輸出促進につなげる

スマートな農業をやっちょるよ！

○ 生産性向上や労働力軽減を図るため、宮崎県内ではさまざまなスマート農業機械の普及・推進の取組が行われています。

○ スマート農業実証プロジェクト

宮崎県内では、ロボット、AIなど先端技術を活用した「スマート農業」を実証し、スマート農業の社会実装を加速させていく事業に6事業主体が取り組み、現場での活用に向けて更に研究・開発が行われています。

【宮崎県内の実証事業主体(コンソーシアム)】

採択年	所在地	事業主体	実証課題	主な導入技術・機械
R1	西都市	㈱ジェイエフエフみやざき	加工業務向け露地野菜の計画的生産・加工・販売	①ロボットトラクタ ②ドローン等
R1	都城市	(有)新福青果	全員参画型のスマート農業技術体系の実証	①ロボットトラクタ②自動操舵補助トラクタ③ラジコン草刈機④ドローン ⑤ICT改革チーム
R2	高千穂町	下野西機械利用組合	中山間地域の棚田等を支える農業生産・農業基盤の省力管理技術	①ほ場管理システム及び気象観測システム②水管理システム③リモコン式草刈機④ドローン ⑤食味・収量センサ付きコンバイン⑥牛分娩予測・監視システム⑦パワーアシストスーツ⑧獣害監視・くくり罠捕獲通報システム
R2	都城市	(有)太陽ファーム	生育環境制御及びクラウドサービスを活用した生産・加工・物流の一元管理体系の実証	①経営管理システム②リモートセンシング③自動畑地かんがいシステム④GPS レベラー⑤自動操舵システム⑥ロボットトラクタ
R2	新富町	新富町農業研究会	施設園芸野菜(ピーマン等)における自動収穫機を活用した「生産管理体制の構築」、収穫・栽培管理の実証	①自動収穫ロボット②AI画像解析データ処理 ③経営・栽培管理システム④経営デジタル基盤サービス(RightARM)
R5	都城市	JA 宮崎経済連	宮崎県の肥育豚育成におけるITを活用した飼料活用度の低減・経営高度化実証	①給餌量・給水量リアルタイム把握②豚舎カメラ ③経営データ分析ツール④異常検知アラートシステム

※ スマート農業実証プロジェクトでは、先端技術を実際に生産現場に導入して技術実証を行うとともに、経営への効果を明らかにすることを目的としています。

同プロジェクトは令和元年度から開始し、令和5年度まで全国で217地区が実証を行っています。



ピーマンの自動収穫ロボット
(写真提供: AGRIST株式会社)

○ 県内取組事例紹介

水田作 中山間地域の水田管理の省力化を目指して

○所在地: 宮崎県西臼杵郡高千穂町

○実施主体名: (農)高千穂西の風 (旧下野西機械利用組合)

○栽培作物: 水稻(主食用米・WCS)



ほ場水管理システム リモコン除草機 アシストスーツ ドローン

畜産 分娩監視システムの活用による省力化

○所在地: 宮崎県西臼杵郡高千穂町

○経営体名: 肉用牛繁殖 田邊 貴紀

○飼養頭数: 繁殖雌牛110頭



親機



体温センサー



スマホへ通知

6次産業化からイノベーションへ

- 宮崎県内では **6次産業化・地産地消法**に基づく総合化事業計画の認定事業者が**113件**あります。(全国3位)
- 今後、6次産業化を発展させて、**多様な地域資源を活用し、多様な事業主体の参画**によって新事業や付加価値を創出していく「**農山漁村発イノベーション**」により、農山漁村における**所得と雇用機会の創出**を図ります。

これまで6次産業化を推進

①次×②次×③次＝6次（所得向上）

地域資源

農林水産物

事業主体

① 農林漁業者

事業分野

② 加工
③ 販売

○ 宮崎県内の総合化事業計画
＜令和6年9月末現在＞

- ・ 農畜産物関係 101件
- ・ 林産物関係 7件
- ・ 水産物関係 5件

総合化事業計画の認定数の多い都道府県
(件数/全国:2642)

1位	北海道	163
2位	兵庫県	117
3位	宮崎県	113

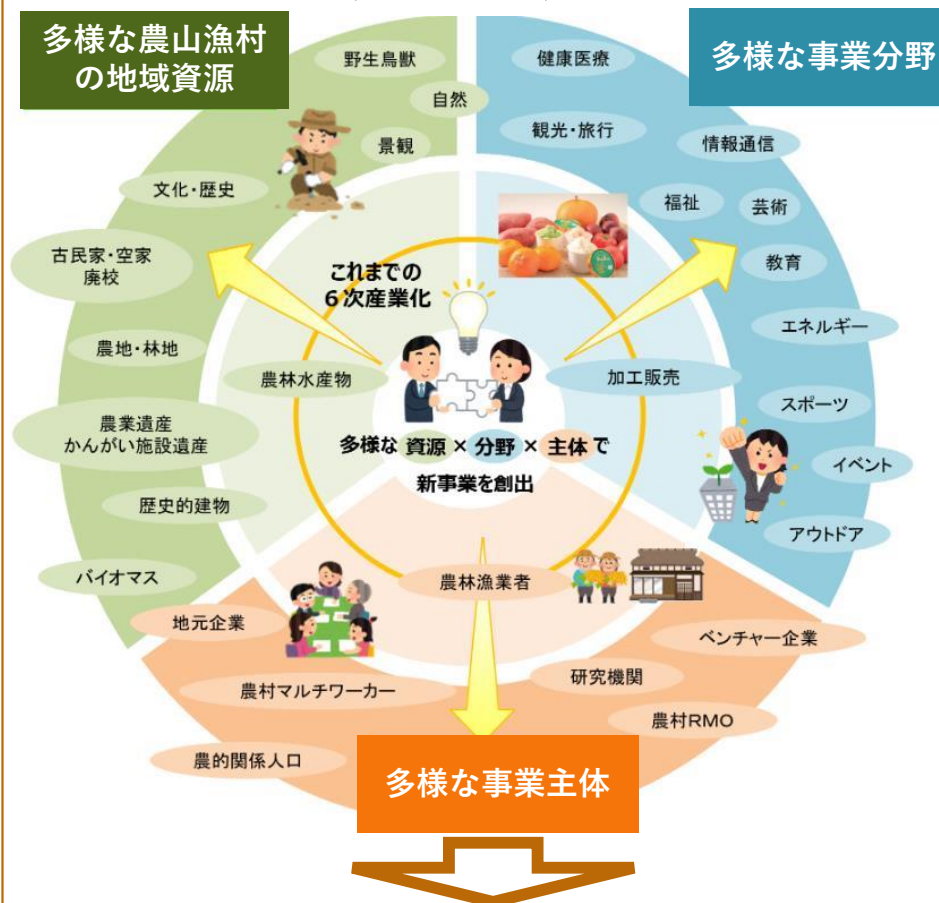
農山漁村の
あらゆる
地域資源を
フル活用

他産業起点
の多様な
事業者との
連携

多様な
分野との
連携

農山漁村発イノベーション

(6次産業化を含む)



地域における**所得と雇用機会の創出**

次世代につなぐ宮崎の「棚田」

- 国民共有の財産であり宝である棚田を保全していくため、**棚田地域振興法**（令和元年法律第42号）に基づき**指定棚田地域**を指定しており、宮崎県では**21地域**が指定されています。（令和6年11月時点）
- 農林水産省では優良な棚田を認定する取組として、令和4年2月14日に「**つなぐ棚田遺産** ～ふるさとの誇りを未来へ～（ポスト棚田百選）」を選定し、宮崎県からは**13の棚田**が認定されました。

坂元棚田（日南市）



【つなぐ棚田遺産(13)】

- ①日南市酒谷村（坂元棚田）
- ⑤椎葉村（下松尾仙人の棚田）
- ⑥高千穂町（徳別当の棚田、川登棚田群）
- ⑨高千穂町岩戸村（尾戸の口棚田、東岸寺扇の峰棚田）
- ⑩日之影町七折村（深角棚田、石垣の村「戸川」）
- ⑫五ヶ瀬町三ヶ所村（下の原棚田、鳥の巣棚田）
- ⑬五ヶ瀬町鞍岡村（日蔭棚田）
- ⑲西米良村（向江棚田、春之平棚田）

【指定棚田地域(21)※上記8地域を含む】

- ②日向市岩脇村
- ③日向市東郷町
- ④諸塚村
- ⑦高千穂町田原村
- ⑧高千穂町上野村
- ⑪日之影町岩井川村
- ⑭延岡市北方村
- ⑮美郷町南郷村
- ⑯美郷町西郷村
- ⑰美郷町北郷村
- ⑱高鍋町
- ⑳木城町
- ㉑三股町

※指定順に記載

石垣の村「戸川」（日之影町）



写真提供：日之影町役場

「棚田」は、伝統・文化・美しい景観・教育・国土保全といった**多面的機能**を有しています。地域住民等の共同活動によって守られている**国民共有の財産**です。県内の棚田の情報は、宮崎県拠点Webサイトに掲載しています。



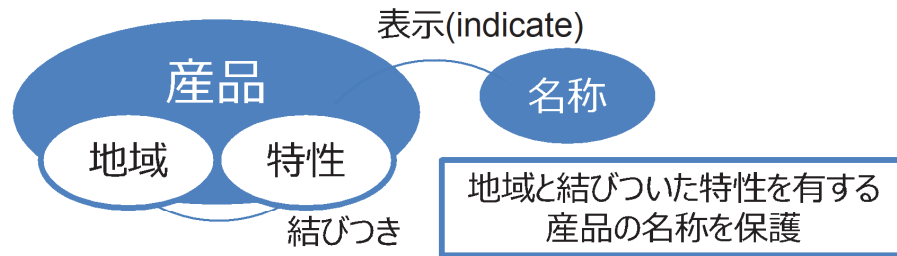
守っちゃうよ 農畜産物のブランド！



- 地理的表示**（GI：Geographical Indication）**保護制度**は、地域で育まれた伝統を有し、その高い品質等が生産地と結びついている農林水産物や食品等の名称を、**知的財産として保護**する制度です。
- 2024年8月末現在、全国で148産品が登録され、不正な地理的表示は行政が取締りを行います。
- 国内のみならず、海外との相互保護が実現した国・地域（EU、英国）でも保護されます。

地理的表示保護制度

○制度の概要



地域共有の財産として保護
産品の生産の方法や品質基準を登録
生産者団体の事後追加も可

行政が取締り
不正表示（類似表示を含む）を行政が監視・取締り
（構成員の管理は登録団体が行う必要あり）

○GI 登録の効果

模造品の排除



取引の増加
価格の上昇



担い手の増加

資料：農林水産省「地理的表示法について」

宮崎の GI 産品

○登録番号第55号 宮崎牛



- ・登録生産者団体
より良き宮崎牛づくり対策協議会
- ・特性
きめ細やかなサシを持ち、口に含むと広がるほのかな甘みと芳醇な香りが特徴。
- ・地域との結びつき
昭和34年に肥育牛の飼料給与基準を策定。県内種雄牛の改良にも取り組み、昭和48年には「宮崎方式」と呼ばれる県内種雄牛の一元管理体制を全国で初めて構築。

○登録番号第64号 ヤマダイかんしょ

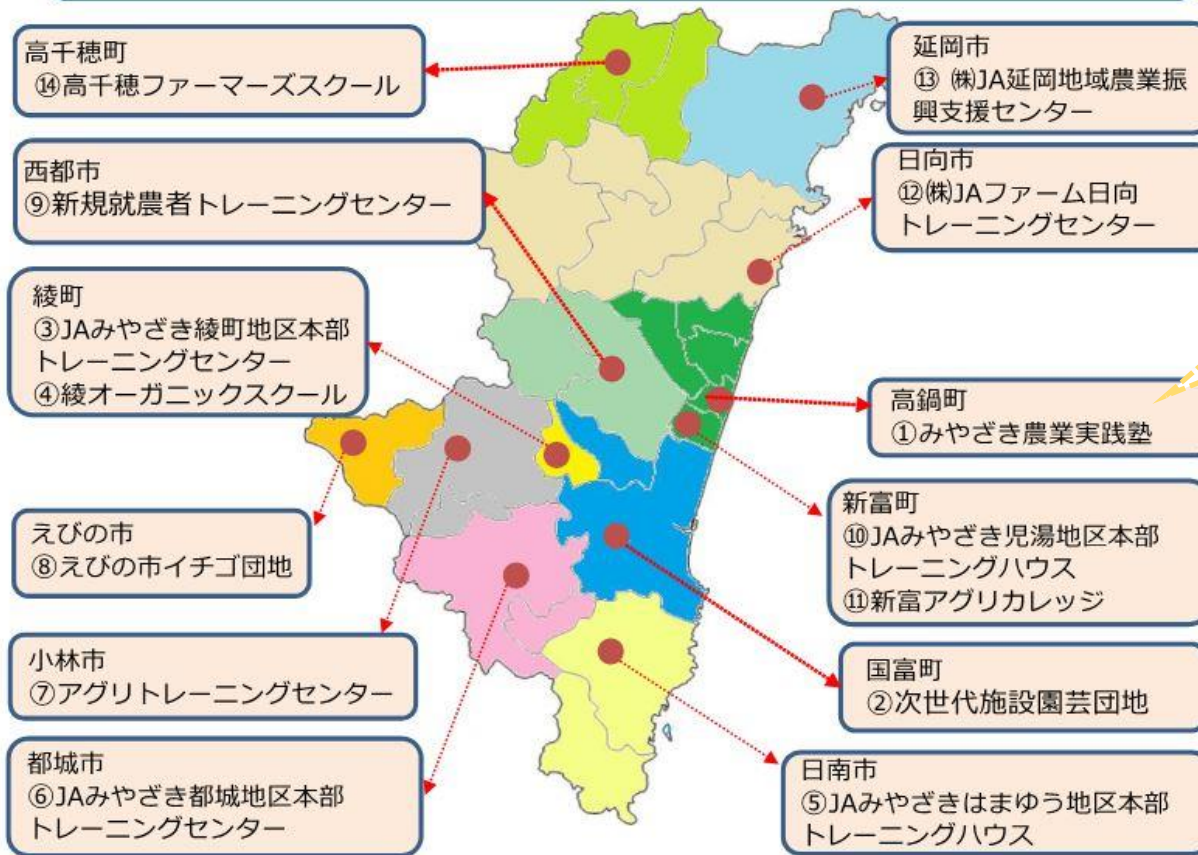


- ・登録生産者団体
串間市大東農業協同組合
- ・特性
加熱すると快いもろさのあるホクホクとした食感と上品な甘さ。鮮やかな紅色。丁寧なひげ根の処理による美しい外観。
- ・地域との結びつき
周年出荷のための独自の越冬貯蔵方法を確立したほか、厳格な選別の実施等に昭和40年代から取り組み、全国有数の青果用かんしょ産地へ成長。
近年は、輸出にも取り組んでいる。

将来の担い手を育てる～トレーニング施設情報～

○宮崎県内のJA等研修施設で実施されている新規就農希望者向け研修について、県内14ヶ所の情報を宮崎県拠点Webサイトに掲載しています。

宮崎県内の新規就農研修受入先一覧



みやざき農業実践塾

運営主体：農業総合研修センター

研修生が決定した就農予定作物の座学と技術指導を受けられます。施設研修では、ハウス4aでの播種から収穫物の販売まで一連の実践研修を実施。また、就農後もコーディネーターによる巡回フォローを実施しています。

R5 研修生の声

土屋さんご夫婦

研修後は新富町できゅうりを栽培予定

伏地さん

祖父母の事業を継承し、研修後は国富町でらを栽培予定。

研修生への支援

●所在地：児湯郡高鍋町持田5732
●設置者：農業総合研修センター
●研修科目：希望品目（施設・露地野菜）
●研修人数：14人/年程度
●募集期間：3月～5月
●募集要件：概ね49歳以下（50歳以上も可能）
●研修期間：1年間
●研修費用：48,000円/年（経営実践コース）
2,000円/年（基礎体験コース）
●研修内容：施設及びほ場等を使用し、栽培に必要な知識及び技術の習得
●開設：平成12年4月
●施設：4aハウス12棟、ほ場1ha
●研修生：研修中7名
修了者250名以上（就農率90%以上）

研修中
（国）就農準備資金（就農時49歳以下）
12万5千円/月×最長2年間
（県）農業担い手確保・育成基金事業
50歳以上の研修生への支援

新規就農時
（国）経営開始資金（就農時49歳以下）
12万5千円/月×最長3年間
実践塾：様々な施設等への視察研修

問い合わせ先
県立農業大学校農業総合研修センター
児湯郡高鍋町大字持田5732
0983-23-7447

2024年3月作成

新規就農者・担い手確保のため、平成28年から各JA管内等の新規就農希望者向けトレーニング施設等の整備がスタートし、令和5年には「綾オーガニックスクール」「高千穂ファーマーズスクール」が新設されました。宮崎県拠点Webサイトでは、施設ごとに詳しい内容を掲載しています。



農家経営の所得安定のために

【経営所得安定対策】

- 経営所得安定対策では、担い手農家の経営の安定に資するよう、諸外国との生産条件の格差から生ずる**不利を補正する交付金（ゲタ対策）**と、農業者の拠出を前提とした**農業経営のセーフティネット対策（ナラシ対策）**を実施しています。
- さらに、食料自給率・食料自給力の維持向上を図るため、飼料用米、麦、大豆など戦略作物の本作化を進め、**水田のフル活用を図る水田活用の直接支払交付金**を実施しています。
- 需要に応じた生産・販売**に積極的に取り組んでいた
ただき、農業経営の安定が図られるよう、有効活用をお願いします。

令和5年度 宮崎県拠点支払実績

- 畑作物の直接支払交付金（ゲタ）
（124,947千円）
- 水田活用直接支払交付金
（10,085,142千円）



水田活用の直接支払交付金及び関連対策

水田活用の直接支払交付金

（令和6年度予算概算決定額：2,905億円の内数）

戦略作物助成

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物	3.5万円/10a※1
WCS用稲	8.0万円/10a
加工用米	2.0万円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、5.5万円～10.5万円/10a※2

※1 多年生牧草について、当年産において播種を行わず収穫のみを行う年は1万円/10aで支援

※2 飼料用米の一般品種について、令和6年度については標準単価7.5万円/10a（5.5～9.5万円/10a）。今後、標準単価を段階的に引き下げ、令和8年度において標準単価6.5万円/10a（5.5～7.5万円/10a）とする。

産地交付金

地域の作物振興の設計図となる「水田収益力強化ビジョン」に基づく、地域の特色を活かした魅力的な産地づくりに向けた取組を支援します。

都道府県連携型助成

都道府県が転換拡大に取り組む生産者を独自に支援する場合に、国が追加的に支援します。

畑地化促進事業

（令和5年度補正予算額：750億円）

水田を畑地化して畑作物の本作化に取り組む農業者に対して、畑地利用への円滑な移行を促し、畑作物の需要に応じた生産を促進することを目的として、生産が安定するまでの一定期間、継続的に支援（伴奏支援）を行うとともに、畑作物の産地づくりに取り組む地域を対象に、関係機関での調整や畑地化に伴う費用負担（土地改良区の地区除外決算金等）等に要する費用を支援します。

・畑地化支援 14.0万円/10a

・定着促進支援

高収益作物

2.0(3.0※)万円/10a×5年間 または、10.0(15.0※)万円/10a（一括）

畑作物 2.0万円/10a×5年間 または、10.0万円/10a（一括）

※加工・業務用野菜の場合

畑作物産地形成促進事業、コメ新市場開拓等促進事業

畑作物産地形成促進事業：（令和5年度補正予算額：180億円）

コメ新市場開拓等促進事業：（令和6年度予算概算決定額：110億円）

需要拡大が期待される作物を生産する農業者へと転換するため、実需者との結びつきの下で、対象作物の低コスト生産等に取り組む生産者を支援します。（産地・実需協働プラン）

・畑作物産地形成促進事業

麦、大豆、高収益作物（加工・業務用野菜等）、子実用とうもろこし 4.0万円/10a

・コメ新市場開拓等促進事業

新市場開拓米 4.0万円/10a

加工用米 3.0万円/10a

米粉用米（パン・めん用の専用品種） 9.0万円/10a

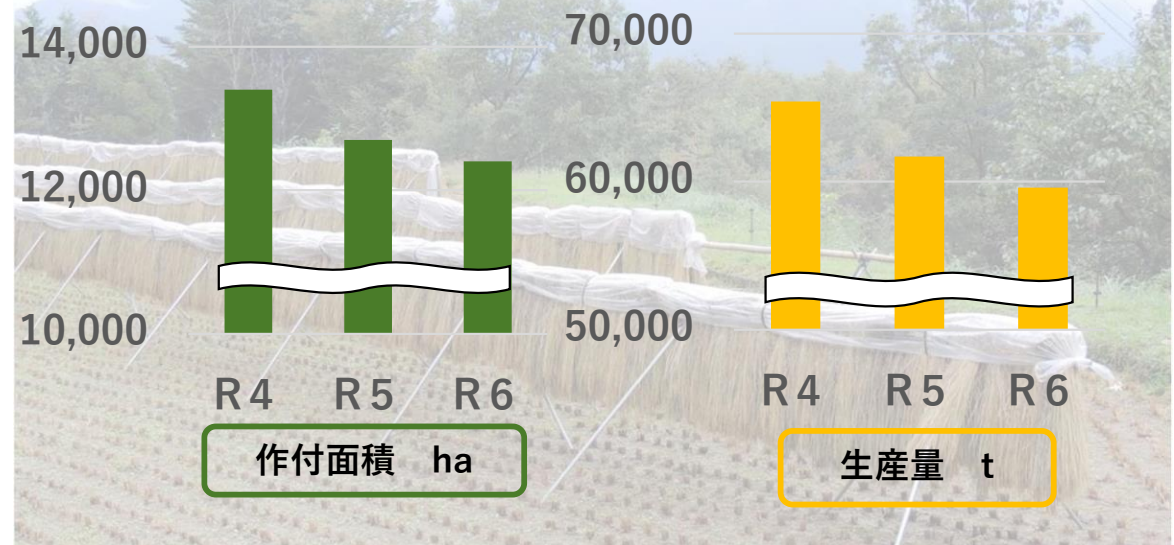
宮崎の「田んぼ」はどんなちよっと？

○主食用米の作付面積及び生産量は減少傾向で、WCS用稲や加工用米への作付が増加しています。

【宮崎県の主食用米の作付面積及び生産量】

	作付面積(ha)	生産量(t)	作況
R 4 年産	13,400	65,400	98
↓	▲700	▲3,700	
R 5 年産	12,700	61,700	99
↓	▲300	▲2,100	
R 6 年産	12,400	59,600	97

資料：農林水産省「作物統計」



【宮崎県の水田における品目別作付状況】

	主食用米	WCS用稲 (稲発酵粗飼料)	飼料作物 (牧草など)	加工用米	飼料用米	大豆	そば	新市場 開拓用米	麦	米粉用米	備蓄米
R 4 年産	13,400	6,933	3,108	1,909	687	221	57	23	18	17	—
↓	▲700	274	▲3	69	200	▲15	5	▲1	▲1	5	
R 5 年産	12,700	7,207	3,105	1,978	887	206	62	22	17	22	—
↓	▲300	168	▲87	130	▲1	▲2	▲36	11	—	▲1	
R 6 年産	12,400	7,375	3,018	2,108	886	204	26	33	17	21	—

資料：農林水産省「水田における作付け状況」 ・ ラウンドの関係で差引が合わないことがあります。

※WCS(ホールクロップサイレージ)：稲の実が完熟する前に実と茎葉を一体的に収穫し、乳酸発酵させた飼料のこと。

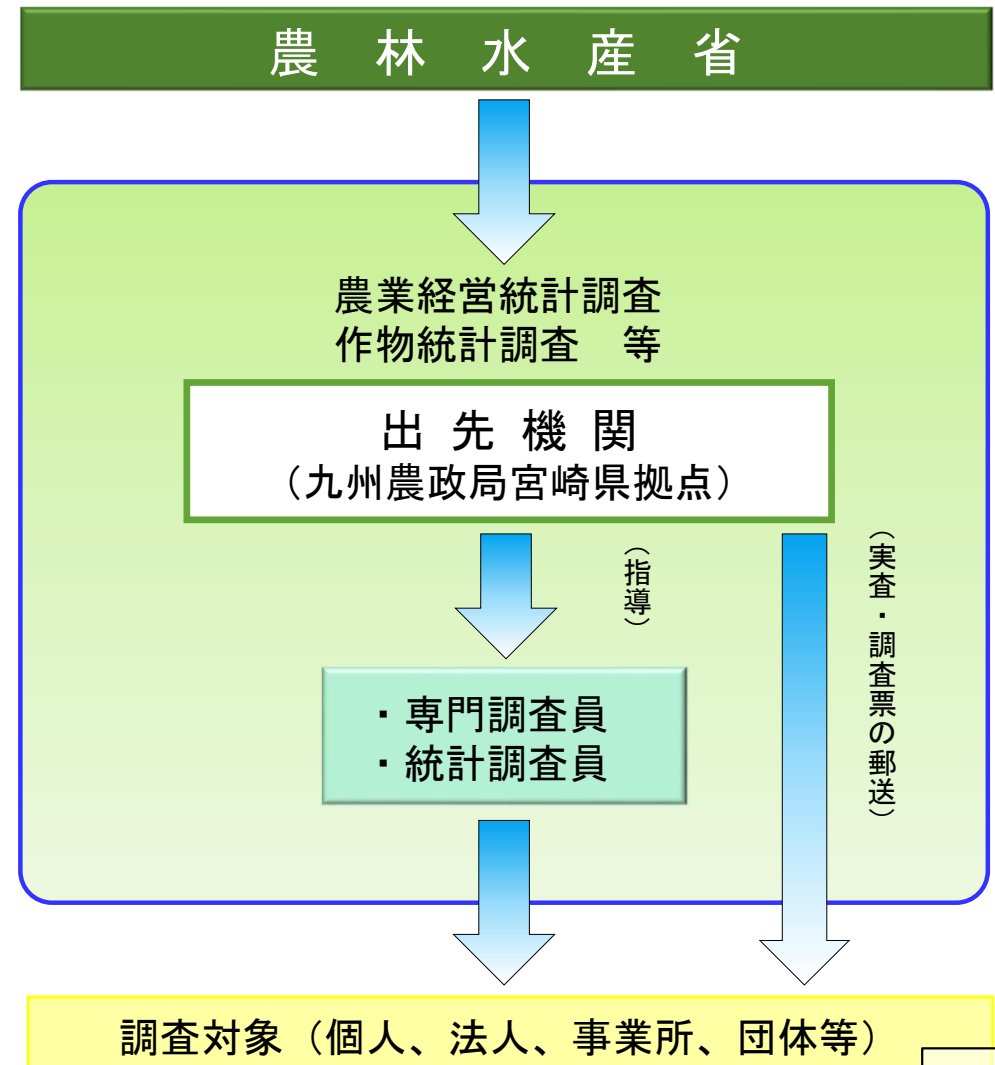
農林水産統計調査の活用

○農林水産統計調査は、農林水産行政を支える「情報インフラ」として、食料・農業・農村基本計画等の各種計画に基づく政策目標の設定や評価、各種作物の需給安定対策等の発動基準、国の財政支出の算定根拠、農林水産業の現状の分析などに広く活用されています。

統計担当で実施する主な調査(R7.4時点)

- 農業経営統計調査
 - ・営農類型別経営統計
 - ・農畜産物生産費統計
- 作物統計調査
 - ・面積調査
 - ・作況調査

(水稻、麦類、大豆、果樹等、野菜等)
- 特定作物統計調査
- 漁業経営統計調査
- 海面漁業生産統計 等



てげがんばっちょる農業者をご紹介！

1 時代の変化に対応した経営で、海外展開！



●氏 名：LLC TAKOJIMA FARM
(合同会社 タコジマファーム)

(たこじま こうじ くみこ)

蛸島 幸司・久美子さん

- 所在地：宮崎市
- 経営内容：施設197a(大瀬町・池内・生目)
- 品目：きゅうり170a、いちご27a (観光農園)

【経営の概況等】

- ・2010年20aのハウスで就農
- ・2020年LLC TAKOJIMA FARM設立 (法人化)
- ・2021年従業員の周年雇用に向け、いちご栽培を開始
- ・2024年からベトナムでのきゅうり栽培を開始。
- ◆外国人材は、2016年2名、2019年に2名を雇用し、現在8名の技能実習生を正社員として雇用。技能実習生として技術を学んだ社員をベトナムで雇用。
- ◆週休二日制を導入し、社会保険・雇用保険・労災保険(正社員)あり。技能実習生は市営住宅の貸与あり(宮崎市連携)。
- ◆今後の事業展開は、規模拡大と収益性の向上。

2 地域ぐるみで若者を呼び込み農業活性化！



(ふくしま しんじ)

●氏 名：福嶋 信二さん
農事組合法人 高千穂かわのぼり代表

- 所在地：高千穂町大字三田井
- 設立：平成25年4月
- 農地面積：40ha(水田32ha、畑8ha)
- 法人経営面積：3.5ha



令和6年9月の棚田アート米

【新たな挑戦へ】

- ◆令和6年は、漫画【推しの子】とコラボした棚田アート米(川登棚田群)で、若者を地域に呼び込む。
- ※棚田アート米の田植えは今年14年目、町内外から親子ずれなど100名以上を集めてにぎやかに実施。
- ◆平成31年に異業種の(株)宮崎梅田学園が農業参入し、米栽培、ドローン防除受託や棚田オーナー制度を開始。
- ◆新規就農研修者など数多く受け入れ、町内外からの新規就農者や移住者の定住を進める。

てげがんばっちょる農業者をご紹介！

3

元介護士が有機農業に挑戦！



(ふるかわ よしひさ)



詳しくはこちらから
宮崎県拠点Webサイト
(いき活き宮崎の農業者！)

- 氏 名：古川 義久さん
- 所在地：綾町
- 2023年6月に開校した綾オーガニックスクールに1期生として入校し有機農業のノウハウを習得中
- 研修内容：有機栽培（にんじん、かんしょ、レタス、ブロッコリー、米等 全10品目）

【就農の経緯等】

- ◆障害者支援施設で介護支援員として14年勤めるが、夢であった農業を諦められない思いや、管理栄養士だった妻の後押しもあり、綾オーガニックスクールに応募。
- ◆有機農業を学んだ後、綾町でお世話になった方や、県内外の方々に、安全で美味しい野菜を食べて頂きたく、令和7年6月に綾町で就農（80a）予定。
- ◆令和6年7月に、妻との夢だったオーガニックカフェ「ぽぽにこ」をオープンし、綾町で栽培された有機野菜と発酵調味料を使用した料理を提供。

4

放牧の魅力を伝えたい！



(かいえだ かずとし)



詳しくはこちらから
宮崎県拠点Webサイト
(宮崎県内の放牧の取組！)

- 氏 名：海江田 和利さん めぐみさん
- 所在地：宮崎市高岡町
- 経営内容：肉用牛繁殖 母牛53頭、子牛40頭
(2024年9月時点)
- ・放牧の取組が、耕作放棄地の維持管理に繋がり、離農した農家からの依頼が徐々に増加。今後、放牧面積を15ha（5牧区）に拡大予定。

【就農の経緯等】

- ◆約30年前に県の就農支援事業で「みかん園」として開拓されたが、一部の農家（3～4軒）以外離農したため、耕作放棄地対策事業として放牧地造成が進められた。
- ◆耕作放棄地となった園地の荒廃を防ぐため、放牧地としての利用を模索し始める。
- ◆平成25年から利用権を設定し、10haで放牧を開始。放牧面積を13ha（4牧区）まで拡大し、現在に至る。

九州農政局宮崎県拠点では・・・

- 県内農業者等との意見交換会、農林水産施策等の情報提供、現場の課題等について情報収集を行い、課題解決に向けて取り組んでいます。
- 宮崎県拠点だよりを毎月発行し、県内農業者の取組や国の政策などを紹介。拠点WEBサイトには、意見交換会の模様や、県内農業者の取組事例等を紹介しています。
- 農林水産省の施策への理解を深めてもらうため、様々な取組を行っています。(消費者との意見交換会、出前授業・講義、一日農林水産省、報道機関との懇談会など)



宮崎拠点
WEB
サイト



てげ がんばっちょる 宮崎の農業

令和7年4月

発行：九州農政局 宮崎県拠点
編集：地方参事官室



〒880-0801
宮崎市老松 2丁目 3番 17号
TEL 0985-24-2365

農林水産省
九州農政局